

緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 2023年 3月 31日

緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動	
企画名	
令和4年度厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動 ライブ配信イベント「知っててよかった緩和ケア」	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
バナーでの告知、事前広告動画の配信、事前・事後切り抜き動画の配信、本学会ホームページ及びFacebook・Twitter・Instagram・LINEでの告知、出演者のSNSでの告知、緩和ケア.netでの告知、会員宛てメーリングリストでの案内、プレスリリースの配信、事前ミニライブ配信、アフタートーク配信	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2023年2月26日(日) 16:00~17:00
配信チャンネル	日本緩和医療学会(JSPM)公式 YouTube チャンネル : [https://www.youtube.com/user/kanwacare]
配信会場	OMO STUDIO "オモスタ" [〒107-0062 東京都港区南青山 4-12-6]
対象	一般市民
具体的な実施内容: <トークセッション「緩和ケアって知っていますか?」> 【出演者が抱えている、「緩和ケア」のイメージや専門家からの説明など】 <#知っててよかった緩和ケア 投稿紹介> 【「#知っててよかった緩和ケア」にてツイートされた投稿の紹介】 <出演者の実体験トーク> 【ご自身あるいはご家族や身近な方で、がんを経験したりサポートをした実体験について】 <事前ミニライブ配信でのQ&A等の振り返り> 【もし、あなたの家族やあなた自身ががんになったらどんなことが心配ですか?】 【医療用麻薬の痛み止めと聞いて、どのようなイメージを持ちますか?】 【家族が重い病気になった時に何をしてあげたいですか。】 <がんになったときの経済面について> <視聴者とのライブチャットでの質疑応答>	

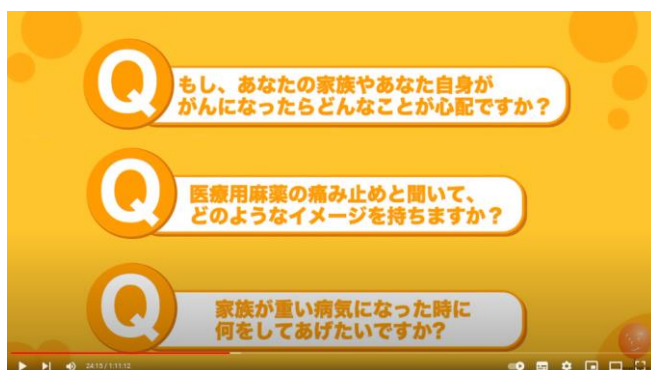
【出演者】

ゲスト：おおしま兄妹 しゅん氏 さくら氏(インフルエンサー)、
羽奏こはく氏(VTuber)、宇佐美ユノ氏(VTuber)

解説：廣橋 猛氏(永寿総合病院 がん診療支援・緩和ケアセンター長)

司会：尾阪 咲弥花氏(東京衛生アドベンチスト病院 緩和ケア内科)

当日の様子



効果について

- ライブ配信時の視聴回数：393
- ライブ配信時の最大同時視聴数：102
- 2023/3/31 時点の視聴回数：888
- 2023/3/31 時点のチャンネル登録者数：3,307人 (※昨年度末時点では2,389人)

コンテンツのエンゲージメント

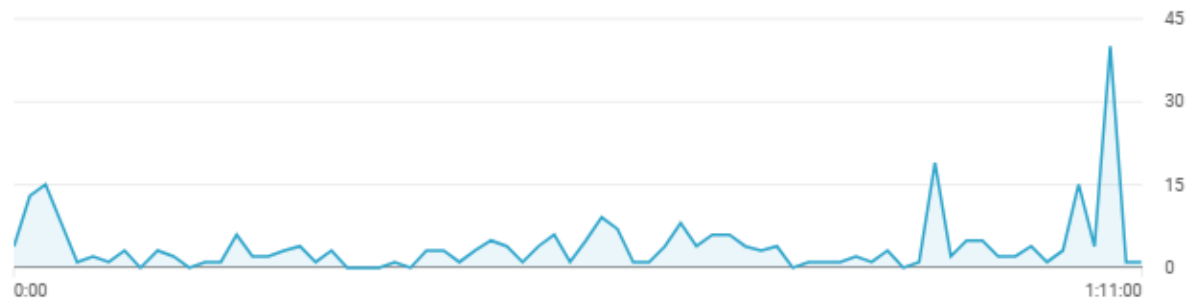
前回のライブ配信での視聴者の反応

チャットメッセージ

ライブ配信中

283

チャットメッセージの合計数



※ チャットメッセージと、チャットメッセージの対象であるシーンとの間で時間のずれが生じている可能性があります

[詳細](#)

コンテンツに対する興味

ライブ配信の視聴者数の動向

同時視聴者数

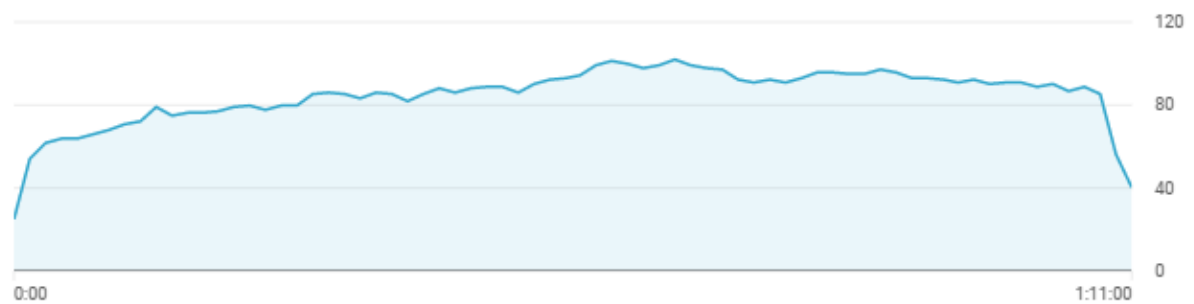
ライブ配信中

102

最大

84

平均



[詳細](#)

コンテンツ		新しい視聴者数	リピーターとなった新しい視聴者数 ↓	視聴回数
パフォーマンスの高い動画 ^				
1	2月26日（日）16時～ ライブ配信イベント「知って...	12,166	59 0.5%	10,269
2	宇佐美ユノ出演！2月26日（日）16時～ ライブ配信...	3,378	52 1.5%	1,015
3	ミニライブ配信「知ってよかった緩和ケア」～令和4...	189	36 19.0%	242
4	ライブ配信イベント「知ってよかった緩和ケア」～...	516	31 6.0%	611
5	ミニライブ配信「知ってよかった緩和ケア」～令和4...	446	26 5.8%	507

■チャンネル属性（※2022/4/1～2023/3/31時点）

視聴者の年齢	視聴回数			総再生時間（時間）	
	女性	男性	ユーザーによる設定	女性	男性
合計	53.2%	46.8%	0%	72.2%	27.9%
13～17 歳	—	—	—	—	—
18～24 歳	4.0%	1.0%	—	5.0%	0.1%
25～34 歳	3.8%	5.9%	—	1.6%	5.4%
35～44 歳	5.8%	8.3%	—	8.4%	6.7%
45～54 歳	20.1%	14.5%	—	38.8%	11.5%
55～64 歳	18.5%	15.8%	—	17.4%	3.2%
65 歳以上	0.9%	1.3%	—	1.0%	1.1%

総括

従来の来場型の市民公開講座のみでは届かなかった層にも届けるため昨年度に引き続き、Vtuber等に出演いただき YouTube にてライブ配信イベントを開催した結果、これまで届かなかった若年層や緩和ケアを知らない方からチャットメッセージをいただき、視聴いただくことが出来た。また、事前広告動画の効果が高かったため、今後は広告配信も積極的に行っていきたい。